

馬路町 新成人 おめでとうございます

令和7年1月13日(月・成人の日)小雪のなか、サンガスタジアム by KYOCERAにて「令和7年 亀岡市はたちの会」が開催されました。

テーマは「拓(ひらく)～まだ見ぬ それぞれの新境地へ～」。はたちの節目を機に、これまでの自分を見つめ直し、この社会をたくましく切り拓く新境地に到達しようという思いが込められています。亀岡市の新成人は816名、スタジアム入口は清々しいスーツ、華やかな晴れ着姿の参加者でいっぱい、再会の歓声と笑顔が印象的でした。

つどいの時間では、亀岡川東学園の先生方が数名、お祝に駆け付けられ恩師との再会、懇親の場を見てますと本当に楽しそう、見ているほうも温かい気持ちになりました。おめでとうございます (人見真司)



楠本 菜緒

小川 弥月

人見 悠斗

堤 陽太郎

堤 一晟

正心 奏帆

人見 いろは

上田 舞花

坂口 資実

無事に成人式を迎えることができました！ 無事に迎えることができたのは20年間育ててくれた両親のおかげでもあります。ありがとうございます。なので、恩返しをするために、幼い頃からの夢、美容師を春から頑張っていきたいです。感謝の気持ちを忘れず、成人としての自覚をもって、更に成長できるように頑張っていきたいです。

上田 舞花

家族や周りの方々の支えのおかげで、二十歳を迎えることができました。大学では、法学を勉強しています。そして、大学での学びを活かし、社会の発展と人々の生活の実現に貢献することに努めます。今まで育ててくれた家族、関わってくださった方々に感謝していきたいです。

正心 奏帆

この度馬路町民として二十歳を迎えられたことをうれしく思います。

馬路町の偉人といえば、立命館の祖である中川小十郎先生が思い浮かびます。日本全国から学生が集まり国際的な交流も盛んである立命館大学の基盤を作った人物です。自分もこれからの学生生活だけでなく生涯を通して学習に励む人物になりたいです。

堤 陽太郎

このたび二十歳を迎え、成人として新たな一歩を踏み出すことができました。これもひとえに、これまで支えてくださった地域の皆様のおかげです。心から感謝申し上げます。

坂口 資実

この20年間時間が流れるままに生活してきたので、これからは趣味や没頭できるようなことを見つけて時間を大切にしていきたいと思います。

まだまだこれからの長い人生、健康で不自由なく悔いの残らないよう最高に楽しみたいと思います！

中澤 姫菜

この度、成人式を迎えることができ嬉しく思います。私は今、大学で将来の目標を模索中です。そのため、学業や委員活動、アルバイトなどさまざまなことに力を入れ、目標を見つけたいと考えています。そして、これから幸せで充実した人生を歩めるように日々努力していきたいです。

人見 いろは

本日、成人の日を迎え、これからの自分と向き合う決意を新たにしています。現代社会にはどこか孤独を感じる瞬間がありますが、心を豊かにする音楽の力を通じて、そんな寂しさを少しでも和らげられる存在になりたいと思います。成人として責任ある行動を心がけながら、自分らしく、音楽とともに歩む未来を切り拓いていきたいです。

人見 悠斗

馬路ふれあいサロン 第2回・第3回・第4回

令和6年10月25日(金)第2回目では、小鏑陽子さんを講師にお正月用のフラワーBoxアレンジを作りました。アレンジメント作品を作ることは五感への刺激に良いと言われています。皆さん豊かな表情で、とても楽しく作られていました。作った作品は馬路町文化祭に出展しました。ご覧いただきましたでしょうか。

令和6年12月6日(金)第3回目では、第1部は 亀岡発平成ヨメ学さんに、不思議で楽しいマジックを披露して頂き、第2部では リハビリデイサービスいろは 服部博幸さんの指導による健康体操で、手足と体を動かし皆で和気あいあいとした時間を過ごしました。

令和7年1月31日(金)今年度最終となる第4回目では、馬路の歌姫 神ひろみさんの歌謡ショー、畑良人さんによる歌声披露、神ひろみさんと共に蔭山美佐子さん、名倉美枝子さん、中澤栄子さんによる椅子に座って行う3B体操、参加者の皆さんと手足を動かし楽しい時間を過ごせました。

歌ありおしゃべりありと大いに盛り上がりました。ありがとうございました。(笠松広子)

第4回



第2回



第3回



馬路町人権研修会

令和6年12月7日(土)午後7時30分より、馬路町人権研修会を開催しました。今回は、亀岡市生涯学習部人権啓発課 副課長 白波瀬元一様より「亀岡市の人権啓発の取組と亀岡市人権尊重推進条例の制定について」と題して講演をいただきました。

研修では、亀岡市の人権啓発の取組として、亀岡市人権尊重推進条例制定の経過説明がなされ、全ての人の人権が尊重される社会の実現を目指すことを目的に、令和6年4月1日から施行されたことが紹介されました。

また、「シェアしてみたらわかったこと」と題したDVDの視聴、発達障害や外国人、LGBTQの人の思いが事例として紹介され、お互いを理解し偏見をなくすことの大事さが紹介されました。

亀岡市人権尊重推進条例は市のホームページで閲覧できます。

(中澤嘉夫)

